

議案第44号

平成26年度川崎市公債管理特別会計予算

平成26年度川崎市の公債管理特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ225,644,163千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表地方債」による。

平成26年2月18日提出

川崎市長 福田 紀彦

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1 財産収入		2,011,362 ^{千円}
	1 財産運用収入	2,011,362
2 繰入金		168,778,800
	1 基金繰入金	30,196,563
	2 他会計繰入金	138,582,237
3 繰越金		1
	1 繰越金	1
4 市債		54,854,000
	1 借換債	54,854,000
歳入	合計	225,644,163

歳出

款	項	金額
1 公債費		219,062,640 ^{千円}
	1 公債費	219,062,640
2 諸支出金		6,579,523
	1 繰出金	6,579,523
3 予備費		2,000
	1 予備費	2,000
歳出	合計	225,644,163

第 2 表 地 方 債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
借換債	千円 54,854,000	銀行その他から普通貸借または証券発行（他の地方公共団体との共同発行を含む。）による。起債の時期は当該年度とする。	年 5.0% 以 内 ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の年度における利率とする。	借入れの日から25カ年以内（据置期間を含む。）に償還する。ただし、市財政の都合により繰上償還、償還年限の短縮または本議決の範囲内で借換えすることができる。